

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		〇 A 機器維持管理事業		担当課	I C T 推進室	担当係	情報システム係	管理番号	2725	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		根拠法令 個別計画等					
	小項目	3	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		〇 A 機器の適正な整備を行うため、老朽化したパソコンやプリンタの交換等の整備を行う。また、職員の I T スキルの向上や業務の効率化及び適正な I T 資産管理を行うため、I T 資産の管理運用委託を行う。								
目的 ※何のために		適正な I T 資産管理や計画的な〇 A 機器整備を行い、事務の効率化を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		職員								
手段 ※どのように		パソコン及びプリンタ等の定期的な更新や修繕を行う。								
成果 ※何を求めるか		〇 A 機器の安定的かつ効率的な稼動を維持する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額 (円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	6	情報管理費	〇 A 機器維持管理事業	36, 285, 905
本事業の 主な業務		・ I T 資産管理・管理ツールの運用							・	
		・ パソコン端末等のセキュリティ対策							・	
		・ 〇 A 機器の調達・保守 (修繕) ・管理							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費 (投入コスト)

単位 : 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		プリンタの入替えパソコンの入替え	プリンタの入替え〇 A 機器管理・ I T 資産台帳整備	〇 A 機器管理・ I T 資産台帳整備	新庁舎移転に伴う機器設定業務パソコンの追加導入〇 A 配置計画の策定	〇 A 配置計画による機器管理パソコン更新	〇 A 配置計画による機器管理
事業費	予算 (現額)	31, 010, 000	31, 978, 000	32, 484, 000	34, 018, 000	36, 562, 000	0
	決算額	29, 638, 410	30, 954, 799	31, 638, 586	32, 975, 137	36, 285, 905	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	1, 577, 167	823, 461	0	0	0
		一般財源	28, 061, 243	30, 131, 338	31, 638, 586	32, 975, 137	36, 285, 905
人件費	従事職員数 (人)	1. 45	1. 55	0. 67	1. 75	1. 25	0. 00
	人件費相当試算※	11, 279, 550	12, 062, 100	5, 430, 350	14, 238, 000	9, 702, 394	0
総事業費試算		40, 917, 960	43, 016, 899	37, 068, 936	47, 213, 137	45, 988, 299	0

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	パソコン入替台数	目標値	台	0	540	0	50	400	0	
		実績値	0	500	0	43	400	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		パソコン調達計画による。 / 実績							
	実績値の算出式									
活動指標 2	プリンタ入替台数	目標値	台	29	17	0	0	0	0	
		実績値	29	17	0	40	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		プリンタ調達計画による。 / 実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	無線LAN対応端末導入	目標値	%	43.7	90	100	100	100	100	
		実績値	43.7	100	100	100	100	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		無線対応PC/LGWAN系PC（システム課調達分） / 実績							
	実績値の算出式									
成果指標 2	パソコン・プリンタ修繕件数	目標値	台	2	2	2	2	2	2	
		実績値	0	1	1	4	1	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		故意・重大な過失による故障で修理した機器数 / 実績							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	400台のパソコン調達・交換を問題なく実施し、安定した業務環境を整備できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	軽微な故障によるプリンタ修繕が1件発生したが、修繕による継続利用を可能とした。 リースアウト後に無償譲渡となる総合行政システム端末について、延命措置を実施し約100台（1000万円相当）の予備機を確保することができた。
			評価者 情報システム係長 古郡 貴雄

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	情報システム運営管理事業とOA機器維持管理事業を棚卸し精査した結果、一部事業内容に重複があることが判明した。より効率的な人的資源の運用を図るため、令和4年度から「情報システム・システム基盤運営管理事業」に事業再編することを、企画課と調整できた。
			評価者 情報システム係長 古郡 貴雄

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	職員の事務効率向上に寄与できるＯＡ調達計画および配置計画を策定する。
達成状況及び その効果	世界的に半導体供給不足によるパソコン調達に困難となる状況を見込み、入札時期を4月に前倒し、400台のパソコン調達・交換を問題なく実施できた。 また、令和5年にパソコン500台交換予定だったものを、オフィス製品の動向やコスト面を総合的に考慮し、令和6年に延期する方向である旨を、課内で情報共有できた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ＯＡ機器維持管理事業	担当課	ＩＣＴ推進室	担当係	情報システム係	管理番号	2725
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		ＯＡ機器整備は問題なく完了した。職員の働き方改革や事務効率向上を促進できるＯＡ機器の動向を継続的に注視し、執行管理することが重要である。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	ＩＣＴ推進室長 前野 武一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和4年度に「情報システム・システム基盤運営管理事業」に事業統合。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和4年度に「情報システム・システム基盤運営管理事業」に事業統合。

8. 評価指標グラフ

